

得点	写真	紹介文	得点	写真	紹介文	得点	写真	紹介文	得点	写真	紹介文
10		安満新池 昔から暮らしを支えてきた溜め池。身近な水辺空間として整備されている。池の北にかかると小さな橋を入れて撮影。	24		芝谷古墳 全長約40mの前方後円墳。4世紀末頃の築造で、被葬者は浦堂一帯の有力者と推定されている。説明用看板を入れて撮影。	38		総持寺 879年頃、藤原山蔭が創建したと伝えられる高野山真言宗の寺。西国三十三所第22番札所。本尊の千手観音は亀に乗った観音様として有名。本堂と灯籠を入れて撮影。	53		郡山宿本陣 旧西国街道の3番目の宿場。郡山宿にある本陣。浅野内匠頭も江戸城刃傷事件の前年に宿泊。御成門前に咲いた5色の椿から「椿の本陣」とも呼ばれる。西端から撮影。
11		安威城跡 土豪安威氏によって鎌倉時代末期に築かれた城の跡。外郭は、今もその多くが竹林となって旧地形を残している。城跡を示す石碑を入れて撮影。	25		新川の桜堤 知る人ぞ知る高槻市No.1お花見スポット。約900mに渡る桜トンネルの通り抜けが楽しめる。宴食客が少ないので、デートに最適。特に看板より南側が見事。芝草も美しい。看板を入れて撮影。	39		諏訪神社 安威川ダム完成時に水没する旧境内から移転。周囲の住宅も同様。旧境内には京都市電の車両が置かれていたことは一部で有名。	58		阿武山山頂 茨木市と高槻市の境、武士(ものふ)自然歩道上にある。標高281.1m。山頂より少し南に下ったところの方が眺めがよい。山頂の碑と三角点を撮影。
12		清水池公園 園内には、多目的広場、遊具、コミュニティセンターなどがある。清水池の北側から島を入れて撮影。	26		阿為神社 社伝によれば、藤原鎌足が勧誘して創建されたといわれる古社。藤原氏の氏神として信仰された天児屋根命(あめのこやねのみこと)を祀っている。	40		関鷄野神社 参道 名神高速にかかる陸橋が参道となっている珍しい神社。創建は不詳。北原の丘陵は關鷄山古墳(前方後円墳)。陸橋からの眺めはよい。陸橋南端から撮影。	62		撰津峡 白滝 芥川が作り出した高槻随一の景勝地撰津峡の北部にある高さ15m、幅5mの滝。ウッドデッキから撮影。
13		オフジェ「啓示」 奈佐原1号ボケットパーク(ほぼ歩道)にあるオブジェ。レバーを動かすとそれに合わせて水が吹き出すという説明板があるが...	27		幣久良山 御野立石所碑 明治20年、明治天皇が大坂鎮台兵の演習をご覧になるため騎馬で立ち寄られたことを記念する石碑。耳原公園内の標高約63mの丘の上にある。東側から撮影。南側の石碑と間違えないように。	41		大門トンネル 安威川ダム完成時に水没する府道の付け替えに伴い建設されたトンネル。全長246m。南側入口を西側歩道から撮影。	63		今城塚古墳 全長約350m、後円部径約100mの6世紀前半では最大級の前方後円墳で、二重の濠をもっている。墳丘に自由に入立可。日本最大の冢形埴輪や精緻な土埴輪が出土。5番の説明盤と濠を入れて撮影。
14		塚脇F1号墳 6世紀後半から7世紀に築かれた塚脇古墳群約50基中最も古く、規模も大きい。特殊な墳丘や豪華な副葬品から、渡来系の機織り技術指導者が葬られたとみられる。北東端から撮影。	28		芥川一里塚 一里塚とは、街道の1里(約4km)ごとの目印。西国街道の宿場「芥川宿」の東西入口の両側にあったが、現在は東側のみが残る。祠の裏には榎の木が植えられている。	42		伊勢寺 三十六歌仙の1人で平安中期の女流歌人、伊勢の宿場「芥川宿」の東西入口の両側にあったが、現在に高山右近の兵火で焼失したが、寛永年間にも再興される。高槻城主和田惟政の墓もある。山門を撮影。	70		萩谷総合公園 自然と親しむ場、スポーツ活動の場として利用されている公園。オリエンテーリング用マップ(0マップ)もある。入口にあるランナー型時計塔と石碑を撮影。
15		清福寺太子堂 大工職人の始原神としてあがめられる聖徳太子を祀った小堂。29人の大工の名が記された棟札から、1765年に建立されたことが判明。堂内には聖徳太子少年像が納められている。	29		安岡寺 如意輪観音を本尊とする天台宗系の寺。775年開成皇子の創建と伝えられる。安正寺より移された木造千手観音坐像は国の重要文化財。本堂を背景に鐘楼を撮影。	43		紫金山古墳 昭和22年、警察病院の給水槽設置工事で堅石室が発見された全長約100mの前方後円墳。発掘後は埋め戻され、コンクリート製の給水槽だけが残る。説明用看板を撮影。	71		芥川山城跡 三好山の林内に石垣、土塁、堀切などが残る。初代城主は能勢頼朝。1553年には三好長盛が城主となる。信長の侵襲後は、和田惟政や高山右近が入城。山頂の少し下が本大会のベストビューポイント。長慶を祀っている山頂の祠を入れて撮影。
16		笠森神社 創建は不明。地元豪族笠氏が創建し、中世以降は当時の領主真上氏の崇敬が厚かったとされる。境内には高さ20m余りの榎の巨木がある。	30		山火事予防の看板(35) 複数ある山火事予防の看板のうち、Y-35を撮影。	44		地蔵院 天平年間に行基が創建したと伝えられる寺。現在の本堂は1987年に改築されたもの。境内には300体あまりの地蔵が安置されている。本堂に続く石段と説明用看板を入れて撮影。	72		清水台 第三公園 たどり着くまでは結構大変(車なら楽勝)だが、眺めのよい公園。3つの看板を入れて撮影。
17		寿酒造 清酒「國乃長」の醸造元で、江戸末期1822年より続く酒蔵。大阪では初となった地ビールも造っている。伝統を守りつつも新しい取り組みにも挑戦。「國乃長」の看板を撮影。	31		宮之前東通学橋 安威川にかかる歩行者・自転車用の橋。東端から北方向の阿武山を入れて撮影。	45		新池ハニワ工場公園 5~6世紀の遺跡で、埴輪窯18基と工房、工人集落かなる日本最大級の埴輪工場。今城塚古墳や太田茶臼山古墳の埴輪はここで造られた。工房2棟、窯2基が復元され、窯1基は発掘中の状態で見学。南側の工房を南から撮影。	80		阿武山古墳 昭和9年、京大地震観測所建設の際に偶然発見された。地下の石室に埋葬されていた男性遺体の骨折痕や、金糸で刺繍された冠帽などが、被葬者は藤原鎌足であるとの説が有力。墓室を撮影。
18		浄流寺 真宗大谷派の寺。本堂と石碑を入れて撮影。	32		郡山城跡 高槻城主・和田惟政の家臣であった郡正信の居城といわれるが、沿革については不明な点が多い。現在の浪速少年院の大半が郡山城跡と推定されている。城跡の石碑と、家紋入りの城石を撮影。	46		清鶴酒造 江戸末期1856年創設。阪急電車カワラへのボトルに駅名板を模したラベルの純米酒もある。撰津富田は、500年以上前から大規模な酒作りが行われていた日本最古の名醸地。	100		安満宮山古墳 邪馬台国の時代の1辺20mほどの長方形。鏡の年号「青龍三年」銘鏡や三角縁神鏡を含む青銅鏡面などが出土。鏡から卑弥呼に贈られた銅鏡百枚の一部ともみられている。銅鏡のレプリカとガラスシェルタを入れて撮影。
19		女九神社 継体天皇崩御の時、妃のうち9人が殉死されたのを陵の傍らに葬り記した、もしくは継体天皇の元妃の目子媛に由来するとされる。かつては森の中だったが、今は直近まで住宅に囲まれている。	33		おさん茂平 恋道中碑 大阪小町と詩われた「おさん」と、丹波からの奉公人「茂平」の許されざる恋の果て、この地で心中したとされる。隣には、初田1、2号墳、長ヶ瀬1号墳(移築)もある。	47		三恵観光 メガソーラー 三恵観光(株)傘下の三恵エナジー(株)が運営する太陽光発電所の一つ。発電容量988.7kW。太陽電池パネルと東の阿武山を入れて撮影。	105		安満宮山古墳 邪馬台国の時代の1辺20mほどの長方形。鏡の年号「青龍三年」銘鏡や三角縁神鏡を含む青銅鏡面などが出土。鏡から卑弥呼に贈られた銅鏡百枚の一部ともみられている。銅鏡のレプリカとガラスシェルタを入れて撮影。
20		安満遺跡 昭和3年、京大農場建設の際に発見された弥生時代の環濠集落跡。土器や石器、木製農具、ガラス製勾玉などが出土。現在はグラウンド等だが、公園として整備される予定。説明用看板を入れて撮影。	34		西河原公園 毎年6月上旬の週末に行われるホテル鑑賞会を楽しむにしているジモティは多い。ホテルの幼虫は写真の階段北西横の小屋(たぶん)で人工飼育されている。園内を流れる小川につながる階段を撮影。	48		津之江公園 芥川と女瀬川の合流点河川敷にある公園。豊かな生態系再生を目指す整備が進められている。展望広場の看板を入れて、北方向ビル群を撮影。			
21		あくあびあ 芥川 正式名称「高槻市立自然博物館」。2階は淡水魚、1階は市内の鳥類・哺乳類・昆虫などを標本や剥製で展示。	35		太田茶臼山古墳 全長226m、後円部径138m、周囲に濠をもつ5世紀中頃の前方後円墳。宮内庁により継体天皇陵に指定されているが、実際には今城塚古墳が真の陵と考えられている。	49		高山右近像 高槻城主の1人、キリシタン大名高山右近のブロンズ像。美術彫刻家・西森方昭氏作。城跡公園の一角に建つ。城は明治4年廃藩置県により廃城。石垣などは鉄道建設(今のJR京都線)に使用された。南側から撮影。			【注意】 京大地震観測所の入口の門は通行可。門が閉まっている場合は、門柱の隙間を通行してください。(右写真参照。具体的な位置は地図に記載あり。)
22		ドエル富田北店 茨木・高槻に6店舗ある、ジモティは皆知る洋菓子店。カヌレがオススメだが、早めに行かないと売り切れ必至。外は香ばしくてほろ苦、中はモチモチほんのり甘い、大人の味。	36		巨大看板「ビックミルチ」 明治大阪工場にあるミルクチョコレート(ミルチ)を模したプラスチック製巨大広告看板。高さ27.6m、幅165.9m、本物の約38万枚分の大きさ。ギネス記録認定。JR京都線の車内から見える。柵越しに撮影。	50		将軍塚古墳 横穴式石室のある円墳。鎌足公古廟、大織冠神社なども呼ばれる。石室の最奥部には小さな祠が置かれ、藤原鎌足が祀られている。石室を撮影。	77		池 高層住宅が近くにありますが、自然豊かな公園です。中央付近に龍をかたどったオブジェがあります。南西を向いて撮影。
23		屋神車塚古墳 墳丘の下を府道のトンネルが通る全長60m、後円部径30mの前方後円墳。前方部の発掘調査では、犬や猪、角笛をもった狩人等の埴輪が出土。説明用看板を入れて撮影。	37		服部連塚 住宅に囲まれた円墳。5世紀中頃に全国の織部を統率した服部連(はつとりむらじ)の墓と伝えられている。近辺の地名「服部」は「はつとりべ」由来とされる。石碑と灯籠1つを入れて撮影。	52		キャンプファイヤー場 撰津峡青少年キャンプ場にあるキャンプファイヤー場。道路側の入口から撮影。		表の見方 撮ってほしい写真。撮影者以外のメンバー全員を入れて撮影してください。 説明文です。赤字は重要事項につき注意。	

2016点満点。制限時刻を過ぎると、1分ごと(秒は切り上げ)に減点100点、30分以上の遅刻で失格です。
20分以上遅刻しそうな場合は次の緊急連絡先に連絡してください。090-4299-2997(よこた)